

令和2年6月9日

第15回青春かながわ校歌祭
参加同窓会 会長 各位

かながわ校歌振興会
会長 山下東洋彦
第15回青春 かながわ校歌祭
実行委員長 小西 憲一

第15回青春 かながわ校歌祭 開催中止のご連絡

拝啓 年初来の新型コロナウイルス感染症による影響で、皆様には不自由な生活を送らざるを得ない状況が続いていることと存じます。

そのような中、皆様に大変残念なご連絡をさせていただくこととなりました。
それは、第15回“青春かながわ校歌祭”の開催中止です。

本年2月のかながわ校歌振興会総会において、第15回“青春 かながわ校歌祭”の10月10日(土)横須賀芸術劇場開催を決定し、28同窓会から参加のお申し込みをいただき、まさに準備を開始しようというところでした。しかしながら、4月7日に新型コロナウイルス対応の緊急事態宣言が発出され、その後5月下旬に宣言は解除されたものの、引き続き各種行事の開催については慎重な取り扱いがなされており、校歌祭の開催につきましても検討を迫られることとなりました。

かながわ校歌振興会といたしましては、取り急ぎ正副会長の意向集約に努めると共に、6月6日(土)横浜市健康福祉会館に於いて第1回幹事会を開催いたしました。そもそも本幹事会は6月20日(土)開催予定の第1回実行委員会で検討すべき事項を整理する目的のものでしたが、急遽第15回“青春 かながわ校歌祭”を予定通り開催すべきか否かを中心議題に据えることとなりました。

幹事会ご出席の皆様からは下記列举の諸点を含む色々なご意見が出されましたが、第15回“青春 かながわ校歌祭”の開催中止はやむを得ないとの結論に至ったものです。
この結果、第1回実行委員会につきましても開催中止といたしました。

1. 今回の新型コロナウイルス禍は、先の見えない長い戦いと思われること。第2波、第3波も有り得る…昨年の第14回校歌祭中止は、台風19号という一過性のもの。
2. 校歌祭は老若男女が多数集い、声高らかに歌い上げる性格からまさに3密状態に該当。壇上での発声・受付の混雑・出演前後の交錯…3密の度合いがより低い行事も中止の実態。(Ex 全国合唱コンクール、全国吹奏楽コンクール)
3. 在校生の参加・協力が困難(授業再開後の日程は授業の遅れ回復が最優先、その他の行事は後順位)
4. 参加を表明していた幾つかの同窓会の会員からも今回参加を取り止めにすべきとの声が出て来ている。
5. ギリギリの判断となると、実行委員長同窓会をはじめ、各同窓会の事前準備活動の犠牲大。支出済費用負担の面でも犠牲大。

今回の決定で、残念ながら第14回、第15回と2年連続の中止となってしまいましたが、幹事会の皆様の総意として、来年は、コロナウイルスの影響がどの程度残っているかは分からないものの、社会の変化に適応したあらゆる対策を講じて何が何でも校歌祭を開催しようということとなりました。皆様と共に是非とも実現したいと思いますのでよろしくごお願い申し上げます。また、これまでご尽力をいただきありがとうございました学校関係者の皆様に対しましても、本件のご報告と共に今後も引き続きご協力いただきたい旨ご依頼いただきますようお願い申し上げます。

なお、実行委員長同窓会といたしましては、来年の第16回は第14回のご担当だった鶴見高校鶴陵会様が、第17回は今回第15回のご準備を進めてこられた追浜高校うしお会様が、快くお引き受け下さいましたことを付け加えさせていただきます。

敬具